

プロテオーム解析による循環器疾患関連たんぱく質の探索研究の中で行った「高コレステロール血症患者における疾患関連たんぱく質の探索研究」にご協力いただいた皆様へ

国立循環器病研究センターに受診された方の中で、下記の研究への参加を同意いただいた方より、血液を一部、研究用に提供いただきました。その後、プロテオーム技術を用いてたんぱく質の分析を行い、解析データを用いた検討より各疾患において変動するたんぱく質の探索を続けて参りました。この研究により得られた成果、並び他の研究からの成果もまとめまして、バイオマーカーの探索や確認の段階へ研究を進めて参りたいと思っております。

「プロテオーム解析による循環器疾患関連たんぱく質の探索研究」
高コレステロール血症患者における疾患関連たんぱく質の探索研究

研究協力者の皆様より血液を提供いただいた際に、研究終了後は他の医学研究に使用しても良いとお考えを示していただいた方の血液について、今回の新規研究「スタチンが血中 PCSK9 の分子型に及ぼす影響の検討」に使用させていただきます。この旨を当センターの倫理委員会に諮り承認されましたので連絡いたします。なお、平成 20 年 5 月から 6 月に手紙を差し上げ、研究への参加についてお尋ねし、研究へ協力いただけることを確認させて参っております。

今回の新規研究におきましては、高コレステロール血症と関連する血中 PCSK9 蛋白質につきまして、皆様の血液中の濃度を測定し、LDL-コレステロール値等の生化学検査値や他の疾患との関連等について調べます。本研究で得られた成果は、試料等の提供者を匿名化し誰のものかわからない状態にして、学会発表や論文として公表される場合があります。

この案内をお読みになり、ご自身が研究協力者にあたると思われる方の中で、ご質問がある方、または自分の血液を研究に使用してほしくない、と考えられる方がおられましたら、遠慮なく下記の責任者までご連絡ください。

ご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

対象となる方

平成 17 年 4 月から平成 19 年 12 月に本研究への参加を同意いただき、血液を提供いただいた方

研究課題名

プロテオーム解析による循環器疾患関連たんぱく質の探索研究の中で行った「高コレステ

「ローレル血症患者における疾患関連たんぱく質の探索研究」

研究責任者

当初の研究では、前病院長 友池仁暢、継続研究については、病態代謝部部长 斯波真理子

問合せ先

国立循環器病研究センター 病態代謝部

担当者 部長 斯波真理子

電話 06-6833-5012(代表) 内線(8659)